

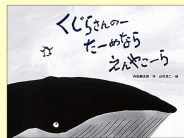
星つむぎの村本の森だよりNo.26

星つむぎの村は、「星を介して人と人をつなぎ、ともに幸せを作ろう」をミッションにプラネタリウム、星空観望会、星や宇宙に関するワークショップなどを展開している団体です。

★ぼく・わたしの絵本

「くじらさんの一た一めなら えんやこーら」

内田麟太郎:作 山村浩二:絵 鈴木出版



ひろい海のむこうに、どでかいくじらさんとぎょうさんの海の仲間たちが集まっています。♪くじらさんの一た一めなら えんやこーら♪はてさて、くじらさんのためにみんなで何をしているんでしょうね？

「おこだでませんように」

くすのきしげのり:作 石井聖岳:絵 小学館



「ほんまはぼく、『ええこやねえ』っていわれたいんや。」覚えたばかりのひらがなでこころをこめて書いた七夕のねがいごとは、天に届くのでしょうか？おとなの方にも読んで欲しい作品です。

★パパ・ママの本

「なぜ戦争をえがくのか」 大川史織:編著 みずき書林



戦争を知らない世代が、絵画、映像、小説、漫画、音楽、演劇など様々な表現方法で歴史を伝えています。同じく戦争を知らない私たちは、その表現に見え隠れする思いをどう受け取って何を考えていくのが問われています。

「本なら売るほど」 児島青:著 ハルタコミックス



街にある小さな本屋が次々と姿を消してしまう現代。古本屋「十月堂」を営む本好きな青年店主の人柄と本の品揃えに惹かれて、様々な客が十月堂を訪れます。本と人たちがもう一度出会い直す心温まる漫画です。

★ティーンエイジの君へ

「ねこねこ日本史」 そにしけんじ:著 実業之日本社



登場する偉人の大半は猫。事実上の出来事と共に、猫の性格や行動も描かれているので、とってもかわいくて、おもしろく歴史が学べる本です。あなたの好きな猫はだれかニヤ？

「サイボーグ時代」 吉藤オリィ:著 きずな出版



分身ロボットの開発者である著者は、障害や病気や加齢で思うように動けない人にテクノロジーの力で新たな生き方・働き方を提供し続けています。著者が描く未来像とその根底にある考え方に勇気づけられる本です。

★みんな・みんな生きている！

「森のあかちゃん」 コゼッタ・ザノッティ:文 ルチア・スクデーリ:絵 佐藤まどか:訳 BL出版



森にすむクマ夫婦が授かったこどもはクマではなく、さかなでした。とまどう森の動物たち。ところがクマ夫婦は我が子にふさわしい環境を用意して一緒に楽しく暮らします。命の大切さを伝える優しいものがたり。

「世界中の息子たちへ」 堤江見:詩 高橋邦典:写真 ポプラ社



戦争や暴力の犠牲になる若者たちの命と魂に深く向き合った祈りの写真詩集。現実から目を背けず、ひとりの人間として、命を奪うことも奪われることも決して許さないという強い思いで連帯しよう。

★トピックス。。。

ギラギラと輝く太陽が沈み、夜の散歩が楽しい季節になりました。夏の夜空といえば、数千億個の星の集まり天の川銀河。日本では七夕伝説が有名ですが、世界各国乳の道、麦の道、鳥の道、豚の道、精霊の道など様々な名前でよばれ、その物語が語り継がれています。なんと天の川には幸運を引き寄せるパワーがあるそうです。天の川銀河のさらに先、遙か遠くの星にまで、私たちの願いが届きますように。

次号の発行は2025年10月1日です。本の森だよりのバックナンバーは、星つむぎの村のホームページに掲載されています。星つむぎの村の活動はホームページやYouTubeでもご覧いただけます。

・星つむぎの村HP・<https://hoshitsumugi.org/>



YouTube
QRコード

星つむぎの村の様々な活動
フライングプラネタリウムや
コンサートなど、
YouTube配信も
ご覧ください。



編集・発行

一般社団法人 星つむぎの村

〒409-1502

山梨県北杜市大泉町谷戸6587-2

☎0551-88-9027

✉・book@hoshitsumugi.org

HP・<https://hoshitsumugi.org/>